

治山施設や 林道の復旧

震災からの 復旧・復興に 向けて

— 写真で見る
林野庁関係の進捗状況 —



1 治山施設や林道の復旧

2 木材加工施設の復旧・稼働

3 金融支援
(震災復旧緊急保証)

宮城県南三陸町歌津
津波により既設の防潮堤が流出。応急の大型土のう積(延長約220m)を行い、それを保護するため、前面に捨石を施工。



東日本大震災からの復旧・復興に向けての森林・林業・木材産業に関する今年度の予算措置は、平成23年度1次及び2次補正予算により進められています。また、現在開会中の臨時国会に提出されている同第3次補正予算が成立次第、本格復興に向けた事業が展開されることになっています。

このうち、平成23年5月2日に成立した1次補正予算による事業は、現在実行段階にあり、終了又は実施中のものもピックアップして紹介します。

岩手県野田村前浜

津波により既設の防潮堤が流出。応急の防潮工事（延長約790m）等を実施。



写真左：完成した応急防潮工
写真右：流出した既設防潮堤跡
写真左上：施工中



写真右：流出した既設防潮堤跡
写真左：完成した大型土のう積工





宮城県気仙沼市大谷海岸

防潮護岸等が倒壊・流失、地盤沈下。高潮や波浪による浸水対策として大型土のう（延長917m）を設置。



宮城県東松島市矢本

津波により海岸林流失及び広域的な地盤沈下が発生。満潮時の周辺住宅地への冠水防止のため大型土のうを設置するとともに周辺の倒木及びガレキを処理。



写真上：被災した海岸防災林に多くの流出物が堆積

写真下：冠水防止のための大型土のう積工



写真右：防潮護岸が流出・消失
写真左：完成した大型土のう積工



福島県いわき市内民有林林道

地震により林道路体が約1.5m隆起。路盤位置を変更するとともに、幅員を確保するなどの工事を実施中。



写真上：路体が隆起
写真下：舗装前の路面整正作業中



写真上：路体に入った大きなクラック
写真下：完成



福島県白河市内国有林林道

地震により路体にクラックが発生し、車両の通行が不能。路体を再構築するための改良工事を実施。



木材加工 施設の 復旧・稼働

2



岩手県宮古市磯鶏

津波により木材加工施設の建物、機械等が被災浸水。工場内の土砂・ガレキ等を処理するとともに、建物の復旧、加工機械を再整備。

写真上：被災した加工施設
写真下：完成した単板工場



津波により木材加工施設等から流出して港湾構内に堆積。堆積物を木質系、金属等に分別・処理。

宮城県石巻市潮見町

写真上：分別中
写真下：積み込み中



林業者・木材産業者が、自らの事業復旧や被災地域への復旧・復興資材の供給円滑化などのために必要な運転資金や設備資金について債務保証を実施。

3

金融支援 (震災復旧緊急保証)

東日本大震災復旧緊急保証受付状況表((独)農林漁業信用基金調べ)

(単位：件、百万円)

	新規		増額		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
素材生産	3	62	7	290	10	352
木材・木製品	8	230	47	6,067	55	6,297
きのこ	1	80	4	230	5	310
計	12	372	58	6,587	70	6,959

注1：受付開始時から平成23年11月2日までに融資機関から保証依頼があったものを計上。

(保証受付時点での件数・金額であり、すべて保証引受けできない場合がある。)

注2：過去に一度も保証利用がなかった先を新規とし、それ以外を増額とした。

注3：端数処理の関係で、個々の金額と合計金額が一致しないことがある。